



日本リハビリテーション病院・施設協会 看護師のための認知症対応力向上研修開催のご案内

日時

平成29年6月24日(土)・25日(日)

12:55~17:00

9:00~16:30

会場

ベルサール神田

東京都千代田区神田美土代町7住友不動産神田ビル
Tel 03-5281-3053

対象

看護師300名

参加費

会員12,000円 / 非会員20,000円

※日本リハビリテーション病院・施設協会の会員法人に
属する方は会員価格で受講可能です。

今後、認知症の人がますます増えることが予測されています。認知症の人が入院した際に大切なことは、「出来るだけBPSDを誘発しないこと」です。認知症のケアにおいて時間がかかる重介護状態のひとつは言うまでもなくBPSDですが、BPSDが誘発されてからも、薬物療法だけでなく非薬物療法によって症状を軽減することができます。また、対応のしかたでBPSDの誘発を予防することもできます。褥瘡や低栄養の予防と同様に、BPSDは起きてからではなく起きる前の対応が重要です。しかし医療現場においては、まだまだBPSDが「作られて」いる現状があり、医療現場における大きな課題となっています。そこで、病院においてBPSDを誘発しない対応を行なうことができる看護師の養成を目的に、認知症の人への“対応力”を向上させる研修会を企画いたしました。本研修への奮ってのご参加をお待ちしております。

申込方法

申込用紙をホームページよりダウンロードし必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
折返し連絡担当者様宛に参加費入金案内などをお送りいたします。

申込締切

定員に達し次第締め切りとさせていただきます
ホームページにてご案内いたします

連絡先

〒850-0854 長崎県長崎市銀屋町4-11
一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 担当 吉野・田鶴
TEL.095-811-2077 FAX.095-811-2078 info@rehakyoh.jp



プログラム

【1日目】6月24日(土)

12:55~13:00 開講挨拶

13:00~14:20 認知症の原因疾患と病態・治療

講師：山口 晴保（認知症介護研究・研修東京センター センター長）

看護師も医師とともに、認知症の症状を引き起こす原因疾患に向き合うことが認知症ケアの基本となる。認知症の予防や治療により進行を遅らせることも含め、認知症疾患そのものを知ろう。

14:30~17:00 コミュニケーション方法及び療養環境の調整方法(演習含む)

講師：戸谷 幸佳（特別養護老人ホームくやはら老人看護専門看護師）

どのように認知症の人とコミュニケーションをとればよいのか。その人が暮らしてきた生活環境を大切に、施設内での環境、あるいは地域での環境を整え、より穏やかに過ごしてもらうことを考えよう。

【演習】 重度認知症の困難症例等を提示し、コミュニケーションのとり方、医療チームでの対応の仕方などをディスカッションをとおして考える

【2日目】6月25日(日)

9:00~11:30 入院中の認知症患者に対する看護に必要なアセスメントと援助技術(演習含む)

講師：田中 志子 内田病院理事長（日本認知症学会指導医・専門医、日本老年医学会専門医・指導医）

認知症の人に適切な看護を提供するためには、そのファーストステップとして、アセスメントをもとにケアプランを立てることが必要であろう。そのために知っておかなければならないこと、見落としはならないことは何かを考えよう。

【演習】 重度認知症の困難症例等を提示し、コミュニケーションのとり方、医療チームでの対応の仕方などを、ディスカッションをとおして考える

11:30~12:30 昼食休憩（弁当を準備いたします）

12:30~15:00 行動・心理症状(BPSD)、せん妄の予防と対応法(演習含む)

講師：田中 志子 内田病院理事長（日本認知症学会指導医・専門医、日本老年医学会専門医・指導医）

認知症の人をケアする上で一番の問題とも言えるのは、BPSD、せん妄等であろう。しかし、それは認知症の人にとっての問題ではなく、周囲にとって大きな問題であるのかもしれない。ケアのレベルアップによって、これらの問題はどう変わっていくのかを考えよう。

【演習】 BPSD、せん妄の対応の困難事例についてディスカッションをとおして考える

15:10~16:30 認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援

講師：戸谷 幸佳（特別養護老人ホームくやはら老人看護専門看護師）

身体拘束が認知症の人に与える影響、エンドオブライフの意思確認など、患者、家族の視点に立ちサポートすることを考えよう。

16:30 修了証交付後、閉講

プログラムの内容は変更となる場合がございます。ご了承ください。

※本研修は診療報酬上の「認知症ケア加算2」の加算要件に該当します。

※本研修を2日間通して参加された方は、当協会より修了証を発行いたします。
(遅刻・早退・中抜けなどがある場合は修了証を発行いたしかねます。)

※2日目の昼食は弁当を用意しておりますが、アレルギー等のある方は各自準備をお願いいたします。
(昼食時の外出は原則禁止致します。)